

1 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」(昭和40年法律第109号)により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。2月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り(詳細は2024年3月号参照)。

でん粉の需給見通し

【令和4でん粉年度(実績)】

需要量：245万5000トン(前年度比2.2%増)

供給量：246万3000トン(同1.7%増)

【令和5でん粉年度(見通し)】

需要量：247万1000トン(同0.7%増)

供給量：247万8000トン(同0.6%増)

表1 でん粉の需給見通し

(単位：千トン)

		令和3でん粉年度 (実績)	令和4でん粉年度 (実績)		令和5でん粉年度 (見通し)				
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計	
需要	糖化製品	1,612	784	879	1,663	776	901	1,677	
	化工でん粉	269	125	128	253	120	128	248	
	その他(製紙用、ビール用、片栗粉など)	521	266	272	538	270	276	546	
	合計	2,402			2,455			2,471	
供給	前年度繰り越し	40			21			8	
	国産いもでん粉(生産量)	171	170	—	170	159	—	159	
		かんしょでん粉	21	15	—	15	11	—	11
		ばれいしょでん粉	150	155	—	155	148	—	148
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	2,052	1,006	1,110	2,116	994	1,137	2,131
		輸入でん粉 (糖化製品、化工でん粉用)	134	61	70	132	71	79	150
	輸入でん粉(その他用)	11	6	5	10	7	8	15	
	小麦でん粉	16	7	7	14	7	7	14	
	合計	2,423			2,463			2,478	
	次年度繰り越し	21			8			7	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			令和5年10月～令和6年3月 (見込み)			令和6年4月～9月 (見通し)			令和5でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	4	15	18	1	4	5	5	19	24
		化工でん粉	1	14	15	0	10	10	2	24	26
		その他	3	21	24	2	24	26	5	45	51
		小計	8	50	58	4	38	42	12	88	100
	その他の用途		0	29	29	0	32	32	0	60	60
	計		8	79	87	4	70	74	12	149	160
供給	前期からの繰り越し		3	5	8	6	75	81	3	5	8
	生産量		11	148	159	0	0	0	11	148	159
	計		14	154	167	6	75	81	14	154	167
次期への繰り越し			6	75	81	2	5	7	2	5	7

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖用飼料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

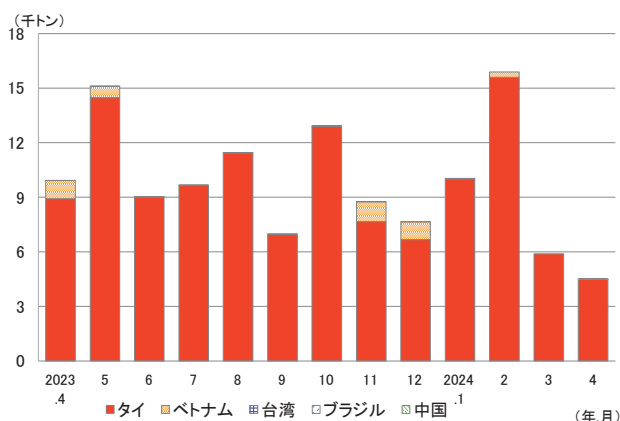
2 輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】

4月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2024年4月のタピオカでん粉の輸入量は、4509トン（前年同月比54.6%減、前月比23.5%減）と、前年同月から大幅に減少した（図1）。

図1 タピオカでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

輸入先はタイ、台湾、ベトナム、ブラジルおよび中国で、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

タイ 4481トン
(前年同月比49.7%減、前月比23.9%減)

台湾 16トン
(同2.0倍、前月輸入実績なし)

ベトナム 7トン
(同99.3%減、前月輸入実績なし)

ブラジル 2トン
(前年同月および前月輸入実績なし)

中国 2トン
(前年同月および前月輸入実績なし)

2024年4月の1トン当たりの輸入価格は、8万7891円（前年同月比34.2%高、前月比3.3%高）と、前年同月を大幅に上回った（図2）。

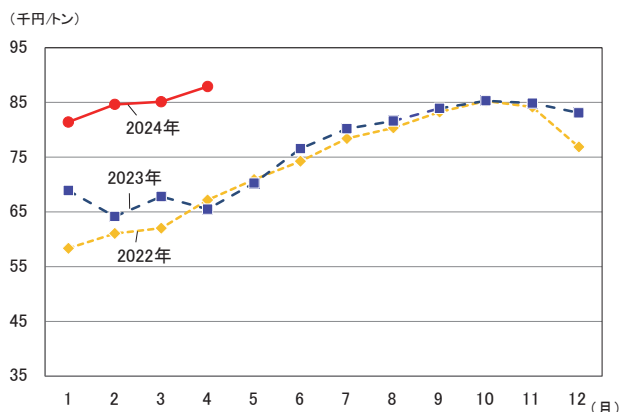
国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ 8万6155円
(前年同月比32.5%高、前月比1.2%高)

台湾 41万4554円
(同24.5%高、前月輸入実績なし)

ベトナム	23万9017円
(同3.5倍、前月輸入実績なし)	
ブラジル	58万7433円
(前年同月および前月輸入実績なし)	
中国	16万1504円
(前年同月および前月輸入実績なし)	

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



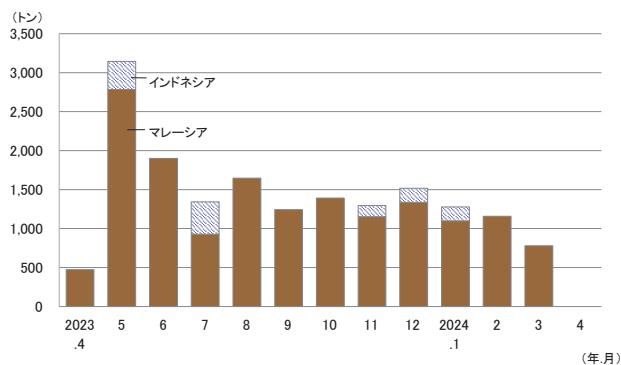
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

【サゴでん粉の輸入動向】

4月は輸入実績なし

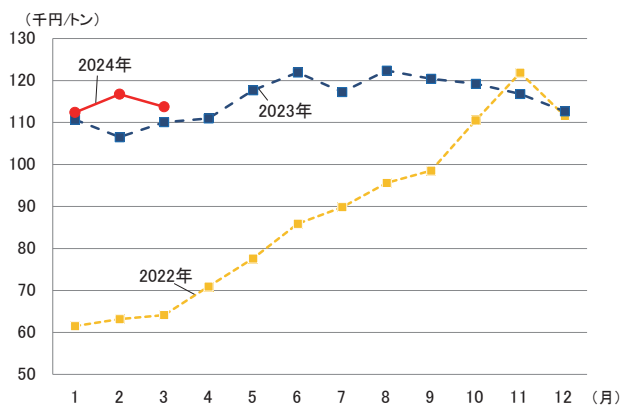
財務省「貿易統計」によると、2024年4月はサゴでん粉の輸入実績が無かった（図3、4）。

図3 サゴでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」
注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019
注2：2024年4月は輸入実績なし。

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019
注2：2024年4月は輸入実績なし。

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

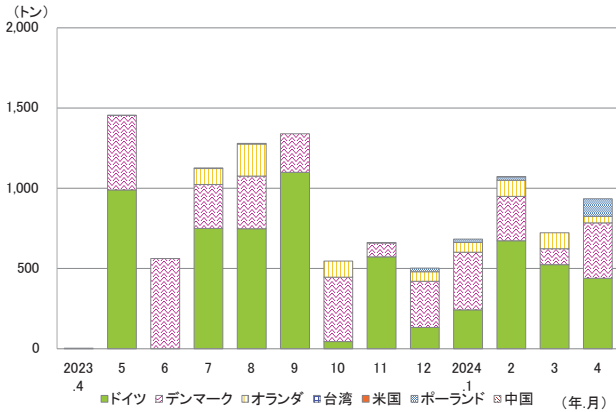
4月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2024年4月のばれいしょでん粉の輸入量は934トン（前年同月比283.0倍、前月比29.3%増）と、前年同月から大幅に増加した（図5）。

輸入先はドイツ、デンマーク、ポーランドおよびオランダで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

ドイツ	440トン
(前年同月輸入実績なし、前月比16.0%減)	
デンマーク	344トン
(前年同月輸入実績なし、同3.5倍)	
ポーランド	110トン
(前年同月および前月輸入実績なし)	
オランダ	40トン
(前年同月輸入実績なし、前月比60.0%減)	

図5 ばれいしょでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

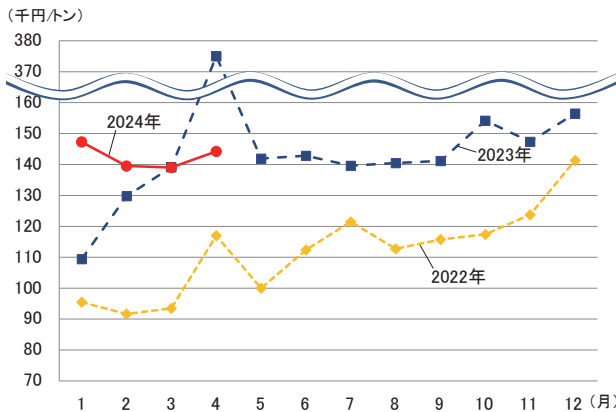
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

2024年4月の1トン当たりの輸入価格は、14万4207円（前年同月比61.5%安、前月比3.7%高）と、前年同月を大幅に下回った（図6）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

- ドイツ 13万6264円
（前年同月輸入実績なし、前月比0.5%安）
- デンマーク 15万3849円
（前年同月輸入実績なし、同2.8%安）
- ポーランド 15万500円
（前年同月および前月輸入実績なし）
- オランダ 13万1350円
（前年同月輸入実績なし、同0.6%高）

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

【でん粉誘導体の輸入動向】

4月の輸入量は前年同月からやや減少

財務省「貿易統計」によると、2024年4月のでん粉誘導体の輸入量は、4万6651トン（前年同月比3.9%減、前月比57.6%増）と、前年同月からやや減少した（図7）。

でん粉誘導体の輸入先は15カ国・地域で、最大の輸入先はタイであった。主要輸入先からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約8割を占めており、次いでベトナム、フランスとなっている（表3）。

表3 でん粉誘導体の主要輸入先および輸入量（4月）

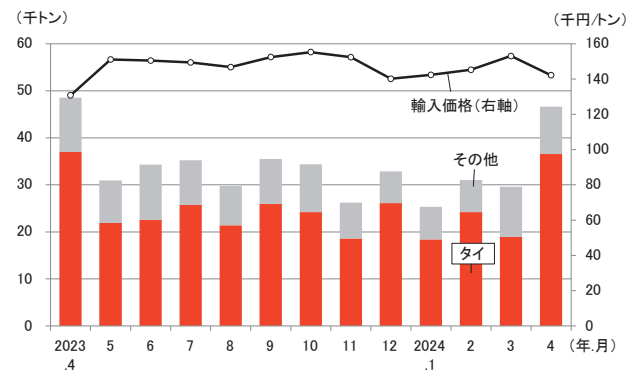
輸入先国	輸入量（トン）	シェア
合計	46,651	100.0%
うち タイ	36,564	78.4%
ベトナム	2,876	6.2%
フランス	1,972	4.2%
デンマーク	1,481	3.2%
ドイツ	782	1.7%
中国	707	1.5%

資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-100

2024年4月の1トン当たりの輸入価格は、14万2194円（前年同月比8.7%高、前月比7.1%安）と、前年同月をかなりの程度上回った。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

4月の輸入量は前年同月からやや減少

財務省「貿易統計」によると、2024年4月のデキストリンの輸入量は、919トン（前年同月比4.9%減、前月比2.1%増）と、前年同月からやや減少した（図8）。

デキストリンの輸入先は8カ国・地域で、輸入量は上位輸入先の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先からの輸入量は次の通りで、タイおよびベトナムで輸入量の約7割を占めている（表4）。

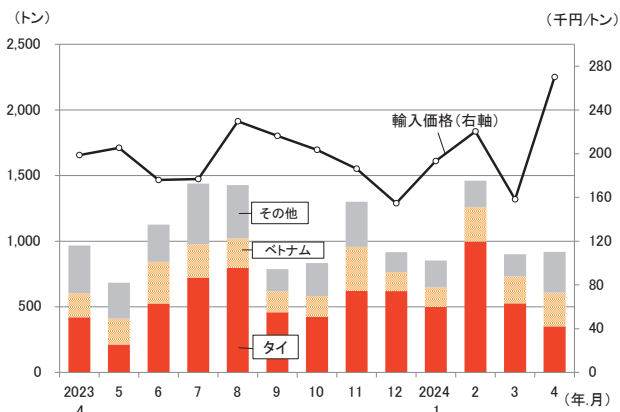
表4 デキストリンの主要輸入先および輸入量（4月）

輸入先国	輸入量（トン）	シェア
合計	919	100.0%
うち タイ	351	38.2%
ベトナム	257	28.0%
米国	111	12.1%
中国	107	11.6%
フランス	44	4.8%
ドイツ	20	2.2%

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

2024年4月の1トン当たりの輸入価格は、27万104円（前年同月比36.0%高、前月比70.6%高）と、前年同月を大幅に上回った。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】

4月の輸入量は前年同月からかなりの程度増加

財務省「貿易統計」によると、2024年4月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、20万145トン（前年同月比8.5%増、前月比43.6%減）となり、前年同月からかなりの程度増加した（図9）。

輸入先は、米国およびブラジルで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

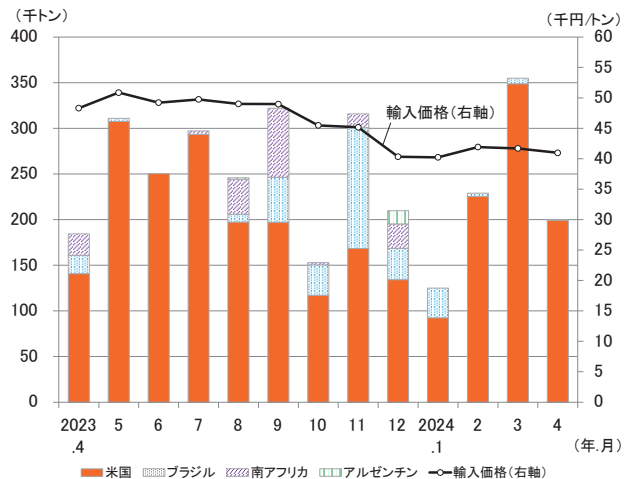
米国 19万9845トン
（前年同月比42.0%増、前月比42.7%減）
ブラジル 300トン
（同98.5%減、同95.1%減）

2024年4月の1トン当たりの輸入価格は、4万959円（前年同月比15.2%安、前月比1.8%安）と、前年同月をかなり大きく下回った。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国 4万962円
（前年同月比16.3%安、前月比1.8%安）
ブラジル 3万9130円
（同11.9%安、同2.1%安）

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091